

(1)ミニバス改善

平成20年度に策定した「日野市地域公共交通総合連携計画」にもとづき、川辺堀之内路線の新規開設から3年、路線再編から2年が経過し、除々にその効果が表れてきています。国庫補助である「地域公共交通活性化・再生事業費補助」の適用が無くなった今年度については、細部の改善を行いながら利便性の向上を図っていきたいと考えております。

1)国道20号日野バイパス上のバス停配置の見直し

前回の会議にて国道20号日野バイパス上のバス停配置見直しについてご承認をいただきましたが、運行事業者との調整により、更に利便性が増加する配置を再検討しました。本案にて地域や道路管理者、交通管理者と調整を進めたいと考えています。

○対象バス停一覧

名称(仮称)	方向	種別	備考
市立病院	市役所方向	新設	
多摩平第一公園	市役所方向	移設	
五小入口	上下方向	新設	
泉塚	豊田駅方向	移設	
神明二丁目	上下方向	新設	

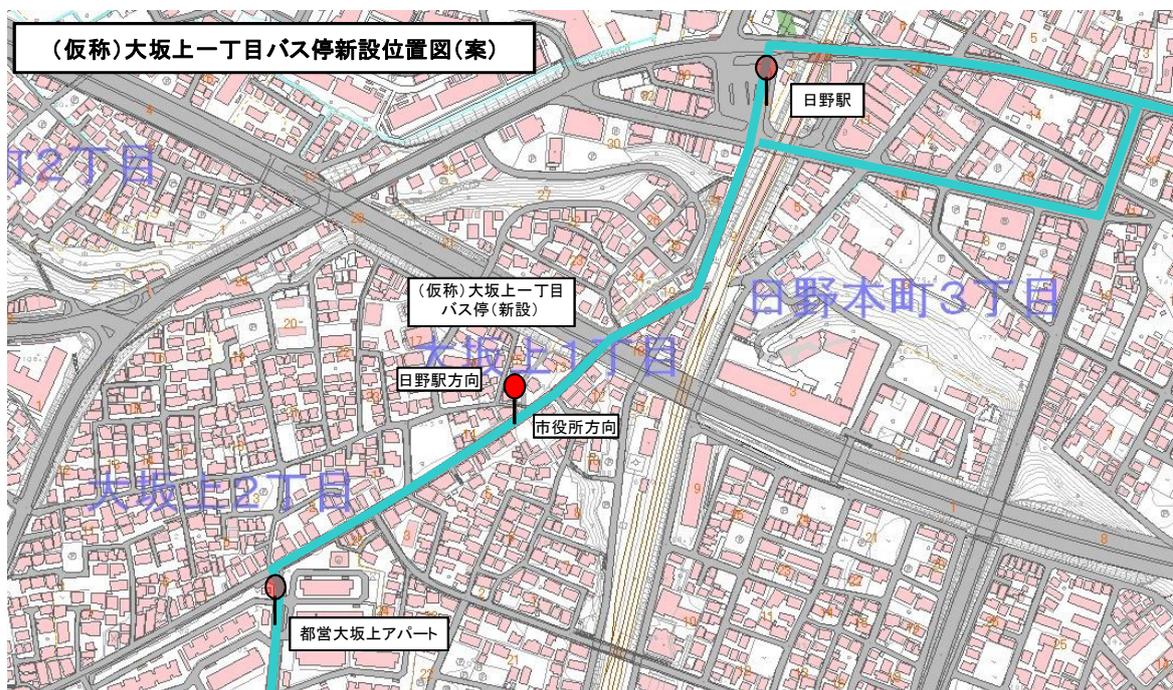
○設置箇所図(案) 別添資料-1 参照

2)バス停の増設について

市内路線の日野駅～都営大坂上アパート間の距離は約650メートルあり、区間の大半が坂道になっています。都営大坂上アパート周辺に在住の方々には便利ですが、その中間にお住まいの方々にとっては利用しづらいものとなっています。その不便を解消し、新たな利用者の獲得を図ります。

- ①バス停名称 大坂上一丁目(仮称)
- ②方向 双方向
- ③設置予定時期 平成25年4月
- ④利用者対象地域 大坂上一丁目、二丁目地域
- ⑤対象地域人口 約2,000人(約1,000世帯)

【設置予定箇所】



路線名称	市内路線	
位置	豊田駅方向	日野市大坂上地内 経路変更
	高幡不動駅方向	日野市大坂上地内 経路変更

3) 南平路線の車両について

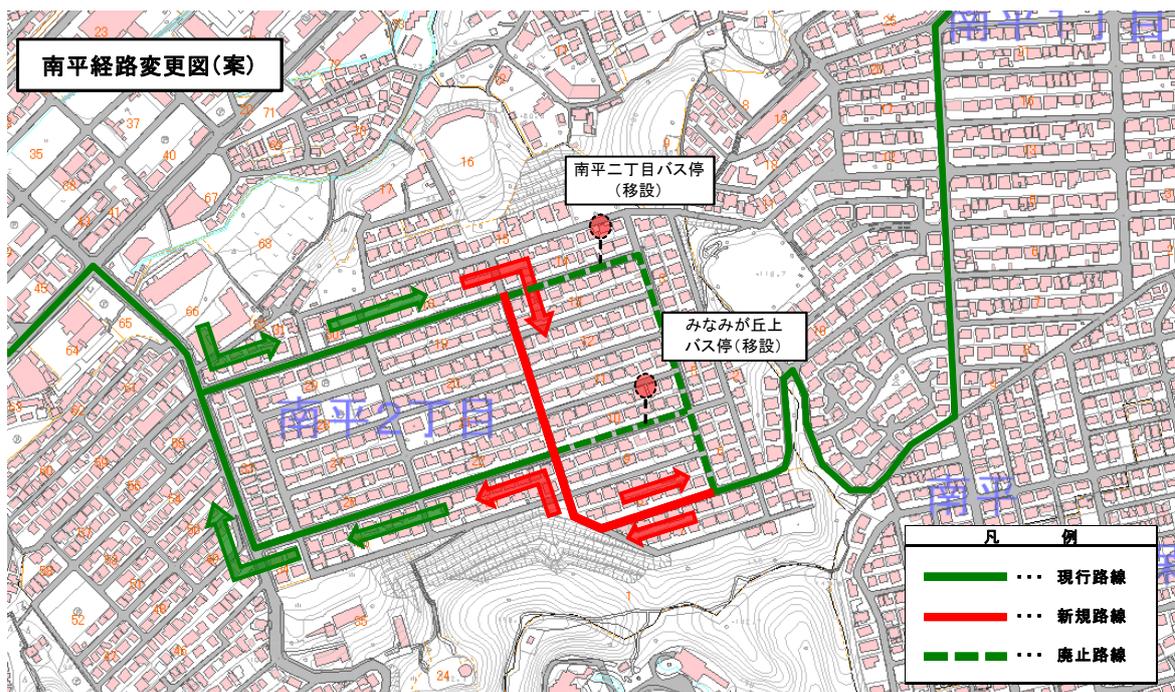
現在、南平路線はミニバス7路線の中でも利用者数が最大であり、運行本数もそれに比例して27.5往復(北野街道口系統含む)と最多の状況です。乗車状況も満員となっていることも多々あり、利用者にご不便をかけているところとなっています。ところが、近年導入されだしたノンステップ車両の「ポンチョ」は、従来から利用していたステップ付き車両の「リエッセ」と比較して座席数が少なく、乗車定員も下回っています。現在、製造されているミニタイプの車両は「ポンチョ」しかなく、今後の車両代替えに伴い全車両が「ポンチョ」となることが予想されています。

同路線は多摩丘陵の斜面地を運行していることもあり、安全、快適にご利用いただくために車両代替え時に中型車両の導入を検討しています。

しかし、中型車両導入にあたっては、中型車ですと通行が困難な箇所があり、一部で経路変更をする必要があります。よって、経路変更に関係する地域の方々と協議を進めていきたいと考えています。

- ①対象地域 南平二丁目地内(みなみが丘自治会)
- ②車両代替時期 平成26年～平成29年(予定)
- ③関連路線 市内路線、三沢台路線
- ④車両諸元比較 別添資料-2 参照

【経路変更図】



路線名称	南平路線	
位置	豊田駅方向	日野市南平地内 経路変更
	高幡不動駅方向	日野市南平地内 経路変更

4) 運行事業者との連携

ご利用いただくお客様に、快適に乗車していただきイメージアップを図るため、車内環境の改善などを行います。その一環として、従来より、市広報、主催イベント、啓蒙等を広く市民にPRすることを目的として車内広告枠を2枠をお借りしていましたが、それを有効に利用し、情報を発信することにより車内でのイメージアップを積極的に図っていきます。掲示には、京王電鉄バス桜ヶ丘営業所の方々にご協力いただいています。

- ①掲 示 物 広報ひの見出し版、公共の広報ポスターなど
- ②掲 示 条 件 日野市が後援、協賛等しているもの、公共のもの
- ③サ イ ズ A3サイズ(縦横どちらでも可)

- ④掲 示 料 金 無料
- ⑤掲 示 期 間 半月単位
- ⑥最近の掲示物(予定含む)

掲示物件	担当部署	掲示期間		備考
		開始	終了	
プレ国体(空手)	国体推進室	7月下旬	8月上旬	
プレ国体(ホッケー)	国体推進室	8月下旬	9月上旬	
うまいもん大図鑑	産業振興課	9月下旬	10月上旬	
ピンクリボンキャンペーン	南多摩保健所	10月下旬のみ		
国体(ボクシング)	国体推進室	11月上旬	11月下旬	
公民館だより	中央公民館	12月上旬	12月下旬	現在
防衛省・自衛隊採用セミナー	自衛隊	1月上旬	1月下旬	予定
ちょこっと共済	防災安全課	2月上旬	3月下旬	予定

ボクシング競技
国体リハーサル大会を開催
 土方歳三うどんの試食・販売なども行います
 ▼日時 11月21日(水)～25日(日)午前11時～
 ※21日は開会式(午後4時から)のみ
 ▼会場 市民の森ふれあいホール

平成25年度4月
保育園・幼稚園園児募集
平成23年度決算を公表

日野市・八王子市共同事業
多摩・島しょ子ども体験塾
たにぞう
ファミリーコンサート
参加者募集

日野中央公園周辺で開催
日野市産業まつり
 ▼日時 11月10日(土)午前10時～
 11日(日)午前9時30分～
 ▼内容 市内農産物の即売、各種展示、模擬店など
 各日のみの催しやスタンプラリーも実施しますので、
 ぜひ両日お越しください



広報 11月1日号
 日野市企画都市長公室広報担当
 電話565-1111 http://www.city.hino.lg.jp

「広報ひの」で扱う記事の一部をご紹介します。

11月30日は、国民健康保険税5期の納期です。
市税の納付は、便利な口座振替をご利用ください。

納税課

チャレンジ
 未来が変わる。
 日本が変わる。

www.challenge25.go.jp

【広報見出し版のサンプル】

5) 利用人員の推移

利用人員は、毎年、順調に増加している。再編後の昨年度については、大幅に増加しているが、今年度11月までの利用者数を昨年度同月までの利用者数と比較すると、約3%とわずかな伸びにとどまっています。今後も、利用者数の推移に注意しながら、更なる利用者増を目指します。

○年度別利用者状況

(日野台路線は除く)

年度	利用者数		前年比	備考
	利用者数	日平均		
平成21年度	1,122,599 (758,856)	3,075 (3,110)	—	川辺は5月から集計
平成22年度	1,130,449 (774,385)	3,097 (3,074)	100.7% (98.8%)	
平成23年度	1,301,401 (858,416)	3,556 (3,518)	115.1% (114.4%)	
平成24年度	— (884,677)	— (3,626)	— (103.1%)	

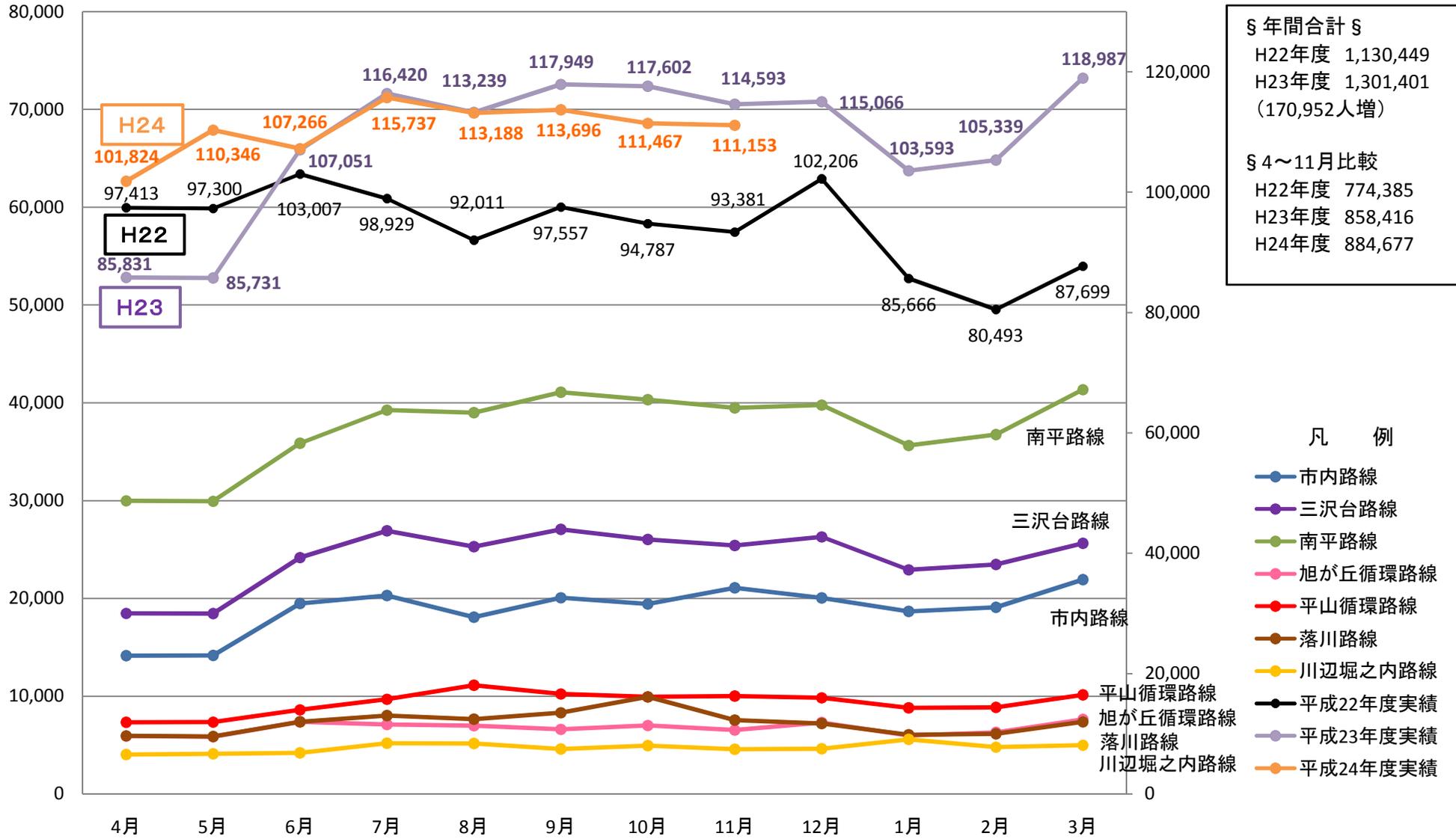
※()内は、各年の4～11月までの集計値

※次ページのグラフ参照

ミニバス利用人員表 (各路線のグラフは平成23年度実績)

※日野台路線除く

(人)



§ 年間合計 §
 H22年度 1,130,449
 H23年度 1,301,401
 (170,952人増)
 § 4～11月比較
 H22年度 774,385
 H23年度 858,416
 H24年度 884,677

- 凡 例
- 市内路線
 - 三沢台路線
 - 南平路線
 - 旭が丘循環路線
 - 平山循環路線
 - 落川路線
 - 川辺堀之内路線
 - 平成22年度実績
 - 平成23年度実績
 - 平成24年度実績

6)ミニバスなどに関する要望

	月	要望種別	要望者種別	対象路線	内容	備考
1	7月	増便	団体	川辺堀之内	運行時間の延長、及び2本／時への増便	
2		新規運行	個人	—	北野街道(南平付近)のバスの新規運行	
3		経路変更	個人	不明	乗り継ぎなしでの市役所・市立病院への運行	
4		増便	個人	全体	1時間に1本の運行では少ない	
5	8月	経路変更	団体	一般	泉塚経由八王子駅行路線の復活	
6		経路変更	団体	全体	多摩平ふれあい館周辺の運行	
7	9月	増便	個人	全体	1時間に1本の運行では少ない	
8	10月	バス停増設	個人	落川	百草園駅バス停と桜ヶ丘車庫バス停の間にバス停増設	
9		増便	個人	平山	2本／時への増便	
10		経路変更	団体	旭が丘	市立病院経由への経路変更	市長相談
11	11月	増便	団体	川辺堀之内	運行時間の延長、及び2本／時への増便	
12		経路変更	団体	旭が丘	市立病院経由への経路変更	
13	12月	増便	団体	川辺堀之内	運行時間の延長、及び2本／時への増便	